



松野まさひろ 市議会レポート

2013年11月15日 第26号 発行：松野まさひろ後援会 〒438-0025 磐田市新貝 2500 TEL0538-37-4561 発行者：羽木俊明

＜市議会レポート第26号の目次＞

- ◇七転び八起き
- ◇百聞は一見にしかず：視察報告
- ◇市政トピックス
- ◇浜岡原発の視察報告
- ◇その他

裏面も読んでね!!



松野正比呂

磐田市議会議員

現場を抱えた地方から中央に、しっかりと問題提起していくことも、私たち地方議員の役割のひとつ。より一層、地域の実態把握に努めてまいります。

地域の活力向上には安定した雇用の受け皿と労働条件や環境の整備が不可欠ではないでしょうか。

また、今後の成長が期待される介護福祉分野においては、労働条件や環境の改善が大きな課題となっています。

アベノミクス第一の矢、金融政策により、日本経済は成長軌道に乗り始めたと言われます。しかし、地域の産業・雇用の環境はなかなか良くなりません。

地域の活力向上を！

まっちゃんの七転び八起き

…日常活動のあれこれを紹介します…

ゆるキャラ「しっぺい」現る！



秋は運動会の季節、小学校・中学校の他、各地域で開催されました。(写真は、10/27 磐田北小学校体育館で行われた見付地区運動会の一コマ)

磐田モータースポーツ祭り：10/20 竜洋海岸

自動車やオートバイの生産拠点多い磐田市の特徴を活かし、バイクや4輪の体験試乗、オフロードレーサーのデモ走行などが行われました。



あいにくの雨で、スケジュールの変更も余儀なくされましたが、朝から多くの参加者や観客が詰めかけました。(写真は、スズキジムニー耐久レースの様子)

ヤマハ発動機写真クラブ「写真展」のお知らせ

日時 平成25年12月12日～15日(9時～19時)
*但し12日は13時から15日は15時まで
場所 磐田市文化振興センター1階ロビー

“みんなちがってみんないい” いわたふれあい祭り

福祉団体、民生委員児童委員、ボランティアの皆さんなどが一堂に会し、模擬店やステージを楽しむイベントです。



バンドの演奏などもあり、皆さん楽しく賑やかな秋の1日を過ごされていました。(10/20)

定期的に市政報告をしていきます！！



労働組合の研修会などで市政報告。また豊田合成労組の役員さんとは食事をしながら懇談。市民の声が議員活動の原動力、あらためて感謝いたします。

山登りで体力向上とリフレッシュ！(10/13・14)

ストレス解消、体力づくり！だけでなく、山頂に、たどり着いた充実感は最高です。(写真は日本で二番目に高い北岳山頂で)



皆さまのご意見お待ちしております！ …市民の力で元気な磐田のまちづくりを進めましょう…

後援会事務所 〒438-0025 磐田市新貝 2500 TEL 事務所：0538-37-4561 自宅：0538-24-8189

E-mail matsuno-genki@nifty.com

ホームページは (ブログもご覧下さい) … ⇒

松野正比呂

検索

百聞は一見にしかず！…会派「新磐田」視察の様子…

10月30日～11月1日、会派「新磐田」の仲間と視察研修に出かけました。視察の目的は、これからの地域づくりの課題について幅広く事例研究することです。

まずは見て感じることから…問題意識を高めることが出来ました。



「防災運動会を開催」山口県下松市



下松とかいて「くだまつ」と読みます。意識の向上を目指し防災運動会を実施。災害頻度が少ないため、地域の防災組織づくり

は、まだまだとのことでしたが、地道に啓発を積み重ねていく活動に、長州藩から続く政治意識が根付いた地域のすごさを感じました。

「障害者の入所施設“庵”」京都府木津川市の社会福祉法人「京都ライフサポート協会」が運営

個室と共用のリビングを備えた1戸建てのグループホーム型の施設に6・7人が生活。

平均年齢は30代の後半。朝9時には身支度をして就業支援施設や生活介護施設に通



い、夕方になると入所施設に帰宅するという画期的な施設運営です。これからの障害者支援の方向性を予見した施設のひとつと感じました。



「ICTを活用した教育」兵庫県三田市

電子黒板という大型画面にパワーポイントで教材や写真、動画を映し出す授業は、分かりやすく、児童の興味を引きます。ICT機器を活用した教育は、今後、より重要性を増すと思われます。



しかし、あくまでも道具。その良し悪しは使う側の努力如何です。磐田市も試行中、その動向を注視したいと思います。

…議会改革の推進に向けて…

議会運営委員会では、8月8日・9日と、議員間の討議や条例の議員提案を積極的に進めている千葉県柏市、東京都多摩市を訪問しました。

こうした事例研究を参考に「議員間討議」などについて、具体的な進め方を検討しています。

なお、延期となった磐田市議会報告会は、11月16日(土)に開催されます。(次号で報告予定)

市政トピックス

…市政の主な動きを抜粋…

◇ 新たに「子ども部」を創設

幼保一体化や発達支援など子育て支援、就学前教育を強化。

◇ 豊岡北小学校と豊岡東小学校の統合

児童の減少・複式学級の解消などのため、H二十五年九月の教育委員会において、H二十七年四月の統合を決定。

◇ 福田漁港・浅羽海岸サンドバイパス事業

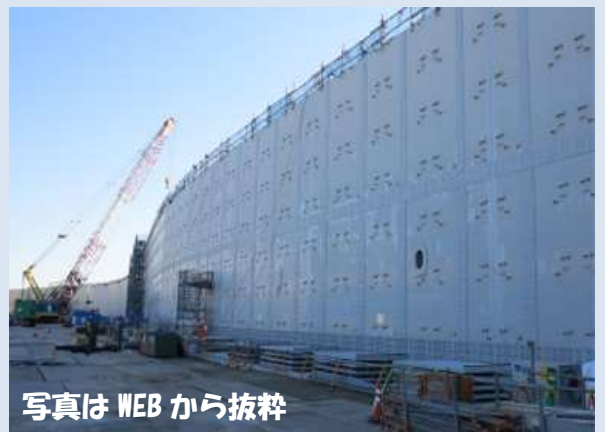
福田港口付近に溜まった土砂を侵食された浅羽海岸へパイプラインで供給するサンドバイパス事業が試験運転を開始。

「磐田市議会」浜岡原子力発電所の現状を視察(10/17)

磐田市議会議員25名で、浜岡原子力発電所を視察し、地震・津波対策の現状を確認しました。

地震に対する補強や津波防潮堤の工事などが急ピッチで進められており、福島第一原発事故の教訓を踏まえた原子力発電所の新規制基準への対応を含めて、平成28年度の完了を目指しています。

磐田市は、原発31km圏内に約12.7万人の市民が生活しています。今後も、現状把握を継続するとともに国の動向を注視していきます。



写真はWEBから抜粋